

平成29年
6月15日号
広報
No.574

あきる野

主な記事

- ・あきる野市地域防災計画を修正しました…2面
- ・7月2日(日) 東京都議会議員選挙投票日…3面
- ・情報公開制度・個人情報保護制度の利用状況…4面
- ・口腔がん検診を実施します…5面



介護予防リーダーを育成します

介護予防リーダーの役割

介護予防リーダーは、高齢者が自分らしく、いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる地域づくりを推進するため、地区会館等で健康体操などを行う集いの場を週1回程度提供する、介護予防のちょっとした“きっかけ”をつくるボランティアです。



介護予防リーダー育成講習会 受講者を募集します

- 日時 7月25日～10月10日の毎週火曜日(全12回) 午後2時～3時30分
- 場所 秋川ふれあいセンター
- 内容 介護予防に必要な知識、方法
- 講師 健康運動指導士
- 対象 市内在住の20歳以上の方(介護予防に関心があり講座の終了後、地域で介護予防の活動に取り組みたいと考えている方)
- 定員 20人(申込み順)
- 持ち物 飲み物、動きやすい服装、タオル、筆記用具
- 費用 無料
- 事前説明会 介護予防リーダー育成講座の趣旨や内容など(希望者のみ)
 - ・日時…7月11日(火) 午後2時～3時
 - ・場所…秋川ふれあいセンター
- 申込み方法 6月16日(金)から7月10日(月)までに電話で申し込んでください。

申込み・問合せ 高齢者支援課高齢者支援係(直通558-1953)

介護予防の事業の紹介
市では、健康でいつまでも元気に暮らせる地域づくりを推進するため、様々な取組を行っています。

市の65歳以上の人口割合
市の高齢化率(65歳以上の人口の割合)は、平成29年4月1日現在28.7割で、5年後には30割を超える見込みと推計されており、3人に1人が65歳以上という時代を迎えようとしています。

市の65歳以上の人口割合

市では、笑顔あふれる安心して暮らせる保健福祉都市をめざして、市民の皆さんとの協働により「健康づくり・生きがいづくりの充実」「見守り体制の充実」「人材育成の推進」などに取り組んでいます。今後、高齢者世帯や認知症患者の増加が予想される中、高齢者が元気にいきいきと生活するためには、人と人、地域社会とのつながりが拡大していく地域づくりや、高齢者が自ら住民主体の集いの場に参加することが大切です。このため市では、地域で活躍する介護予防リーダーを育成し、地域ぐるみで支え合うまちづくりを推進します。

- 一般介護予防事業：運動・口腔機能の向上などを図る「はつらつ元気アップ教室」や頭と体を使って楽しく運動する「頭シャキッと教室」などを五日市ファイブプラザ、あきる野ルピア、地区会館などで実施しています。
- 地域イキイキ元気づくり事業：血圧測定、体操、レクリエーションなど地域ぐるみの健康づくりを地域の会館で月1回程度実施しています。
- ふるさと農援隊事業：市内の貸し付けられた農地での農作業を通じ、健康増進を図ります。
- 高齢者生きがい活動支援通所事業：家に閉じこもりがちな高齢者と要介護状態になるおそれのある高齢者、自立して生活できるよう、生きがいの趣味活動、食事・送迎サービスを実施しています。
- 認知症サポーター養成講座、ステップアップ講座：認知症に関する基礎知識の習得、認知症の人やその家族への支援について知るための講座を開催しています。

世帯と人口

—平成29年6月1日現在—

世帯 35,065世帯(前月比 26世帯増)

人口 81,200人(前月比 1人減)

男 40,548人

女 40,652人

広報あきる野は、毎月1日と15日に新聞折込と個別配布でお届けしています。市内に住所があり、折込対象の新聞を購読していない方は、市に個別配布をお申込みいただければ、無料でお届けします。また、市のホームページでもご覧になれます。詳しくは市長公室にお問い合わせください。

再生紙を使用
しています